



完全保存版「自然素材住宅塾」



今の住まいと未来の住まいに役立つ情報満載

一柵靖人（いちます やすひと）
一級建築士・宅地建物取引士

こんにちは。駿河屋の一柵です。
今日は子供部屋の大事ななし。
それでは今月も子育てママのお役にたてる、おうちの事で大切なこと、発信します！

「子供部屋の位置には大切な機能をもたせる」

将来子供が欲しいご夫婦や、すでに子供がいらっしゃるご家族、子供がまだ小さくても、新築やリフォームをする際にある程度、考えておくことが大切です。

なんとなく、「今は納戸だけど将来は子供部屋でいいかな」と考えている方もいるかもしれませんが、子供部屋の機能や役割、思春期の子供の行動なども踏まえて、意識的に考えておくことがオススメです。
もしも子供部屋の位置を間違えてしまうと、後々様々な問題につながるリスクがあります。

子供部屋の場所を考える際によく言われるのは、リビングを通らないと行けない部屋を子供部屋にするというオキテ。実はこれ、本当に大切なんです。

過去の少年犯罪と間取りを研究している専門家の本をよむと驚くことがあります。やはり家族に内緒で出入りできる部屋などが少年犯罪の発生率が高いのです。

でも、部屋が原因で非行に走るワケでは無く、家庭間になんらかの問題があり、部屋の位置（環境）が引き金になるという事だと思います。
なので、ここでは家族の問題は一旦おいて、子供部屋の位置だけについてお話しをすることとしますね。

大切なのは、気配を感じられる場所を子供部屋にするということです。出来れば家族が集まるリビングに隣接した部屋であるということが理想です。

理由は「子供の様子が毎日わかる」「意図的に会話を増やすことが出来る」からです。

思春期は親子でも関係が難しくなることもあります。

僕は特に息子との関係に悩みました。もともと我が家の間取りはリビングに隣接した息子と娘の部屋をつくっていたのですが、結果的に僕と息子との関係をよくすることに、とても良く機能してくれました。

毎朝起きてくる息子に「おはよう！」と声をかけたり、帰ってきた息子に今日はどうだったか会話をしたり。本人は面倒くさそうでしたが、イヤでも顔をみて会話をすること、とても大切なことです。

こうした部屋の配置は、ある意味「強制的に関係構築をする間取り」と言えます。

ケンカしても一日中、顔を合わせることをしないで済む間取りと、強制的に顔を合わせなければならない間取り。

お互い気まずいですが、仲直りのきっかけはどちらが多いでしょうか。

これは夫婦間にも言えることです。間取りとは、ただ必要な部屋数があれば良いのではなく、「意図的に住まい手の行動を良い方向に導く機能」を備えなければなりません。

+++++【 あ と が き 】+++++

先月はカヌーで釣りに出かけ、釣れなかったハナシをしましたが、、今日は釣れたハナシ！復活戦とばかりに、こんどは小型エンジンボートを借りて、高校時代の友人と葉山へ！彼はタイ狙い！僕は五目釣り！エンジンボートに僕の魚群探知機を付けて、あっちこっちさまよいながら、海底の起伏を見つけました！2人で同時にエサを落とすと、なんと2人とも同時にヒット！釣れてきたのは巨大なホウボウでした！おお！ホウボウちゃん！美味しいホウボウちゃん待ってたよ！ホウボウは鳴く魚で、水平に開いたヒレが美しい魚です。伊豆地方では結婚式に出されることもあるとか。刺身にすると、もっちりしていて旨味のあるとても美味しい魚です。ボートの上では「食べないで」とグウグウ鳴いてます。ごめんなさいをして血抜きしてクーラーボックスに！その後は食べたいソウダガツオも釣れました！ソウダは足が早いのでその場で内臓と頭を落として血抜き！家で美味しいユッケ丼になりましたとさ。

☆★♪♪ 僕への住まいの質問、元気になる応援メッセージ受付中 ♪♪♪★★☆

家づくりをきっかけに「体と心がよるこび暮らし」を考える

創業 1657 年 株式会社駿河屋 〒131-0033 東京都墨田区向島 1-24-16

フリーダイヤル 0120-124-029 (イニホ オガニッ) <https://www.surugaya-life.jp>

